

鶴川第一小学校基本設計説明会開催結果

1. 開催日 2013年4月26日(金) 午後7時から午後8時
2. 開催場所 鶴川第一小学校 体育館
3. 出席者 教育委員会事務局職員 13名
財務部営繕課職員 4名
鶴川第一小学校長
設計事務所担当者 3名
説明会参加者 15名
4. 配布資料 次第、「町田市立鶴川第一小学校改築工事基本設計業務基本設計説明書(抜粋版)」
5. 説明会概要
 - (1) 開会
予定通り午後7時より説明会開始
 - (2) 挨拶
学校教育部長より、説明会開催の挨拶
 - (3) 出席者紹介
自己紹介形式にて紹介
 - (4) 基本設計にかかる経過報告及び今後のスケジュール
改築に至る経過、基本設計の検討経過及び配布資料「町田市立鶴川第一小学校改築工事基本設計業務基本設計説明書(抜粋版)」を使い、基本設計の概要及び今後のスケジュール(整備手順)について説明
 - (5) 質疑応答
 1. 平面図を見ると、市道側(学校西側)に2mの歩道が新設されているが、今回の改築工事と一緒に新設するのか。

新たに整備する。(施設課長)

4階(屋上)にプールが設置されるが、1・2年生にとっては負担なの

ではないか。緊急時の避難を考えるといかがか。

解体工事の工程や日当たりを考慮して、現在の設計とした。

既存の学校の例で、1～3階が普通教室、4階が特別教室という学校もあるので、子どもにとって大きな負担になるとは考えていない。(施設課長)

普通教室であれば、たしかに1年生の教室を4階に配置することはないが、プールの授業は年間10時間程度であるので、特段大きな負担にはならないと思う。他自治体でも同様の例もある。(鶴川第一小学校長)

2. 解体と新築工事を一緒に行うが、授業に支障が出るのではないかと。また、工期が長期に亘っているが、逆に児童に負担なのではないかと。

工事中、防音性の高いパネルを囲いとして使うので、防音はある程度なされる。工程など、できる限りの対策は見込んでいるので、ご理解をお願いしたい。(株)荒井設計)

工程上、新校舎の建築が先となるが、新築校舎は防音性能が備わっているので大きな負担にはならないと思われる。また、そのあたりには配慮しながら工事の管理を行っていく。(株)荒井設計)

3. プールが屋上に設置される。鶴川中学校もプールが屋上に設置されているが、東日本大震災の時、上階から下階に水が流れてきたと聞いているが、その心配はないのか。校舎側(窓ガラス側)にこぼれ出ることはないのか。

廊下に流れ出してしまう分については、扉で遮断できるようになっている。校舎側についても、コンクリートを立ち上げているので、ある程度は止められるはずである。プールの下は二重床になっていて防水機能がわり、水があふれた場合でも、外への流出を抑制する配慮はされている。(株)荒井設計)

4. 学童保育施設近辺に、遊具設置の予定は。

未定である。(施設課長、(株)荒井設計)

学童側にも設置を要望中である。(鶴川第一小学校長)

5. エアコンはどの程度入るのか。

普通教室・特別教室ともに設置の予定。((株)荒井設計)

工事中は、運動会やプールはどうするのか。

運動会は1シーズン、プールは2年くらい使用できない見込みである。教育活動は行なわなければならないため、特にプールの使用については、歩いていくのは大変だが、鶴川中学校のプールが借用できるよう鶴川第一小学校及び教育委員会からも依頼する予定である。(鶴川第一小学校長)

6. 学童保育は車での送り迎えが多いが、駐車場についての対策はあるか。現状でも、曲がり角などに停車されていると危ない。

送り迎えの車の台数に耐えられるだけの駐車場整備は難しい。学童の車での送迎は禁止されているので、送り迎え用の駐車場の整備は考えていない。(施設課長)

危惧している問題ではあるので、市と調整して対応を検討していきたい。(鶴川第一小学校長)

7. 今回の工事に要する費用は。大きな額を投資した鶴川中学校は大変使いづらいものとなったが、そのようなことがないようにしてもらいたい。

また、生徒数が多くなると、学校側のコントロールがきかなくなるので、40人を限度として部屋をわけるようにしてもらいたい。

解体費用も含めて、おおむね総額30億円と考えている。小山中学校の新設は総額28億円だった。

今回はコンパクトな設計であり、奇をてらったものではない。財政事情もあり、今後改築予定の学校についてもそのように考えている。(施設課長)

8. 工事中の安全確保、保安員の配置等についての配慮をお願いしたい。また、新校舎が防音性に優れているとはいっても、解体工事における音の影響はやはりあると思うので、大規模な解体工事は学校が休みの日に行うなどの配慮をお願いしたい。

検討すべき課題は多くあるが、そういった意見にも考慮しつつ工事を進め

ていきたい。(営繕課長)

土・日工事には地域の協力も必要となるので、その辺も加味しながら考えていきたい。解体工事において、音はどうしても発生するため、影響が皆無とは言えないが、影響が小さくなるように努力し、さまざまな工夫をしながら行っていきたいと考えている。また、工事説明会の時に、きちんと対応していきたい。(営繕課担当部長)

9 . 歩道が新設されるに伴い、通学路の変更は。

入口が変わることによって、岩子山方面から来る子どもにとってはかなり遠くなり、歩く時間が増える。入口をもっと手前の入りやすいところにすることはできるか。

でき上がって見ないとわからない部分もあるが、その時に通学路は考えていく。(鶴川第一小学校長)

10 . 下水道部が小野路川の改修を行っているが、それにあわせて岩子橋の方から川に沿ってできる遊歩道から学校に出入りすることはできないのか。

下水道部と調整し、検討したい。(施設課長)

(6)閉会

午後8時